

8月5日  
金曜日

きょうの歴史

戦艦武蔵が就役

1942(昭和17)年

大和型戦艦2番艦「武蔵」が三菱長崎造船所で完成し、海軍に引き渡された。44年10月、フィリピンのシヤン海で米艦載機の集中攻撃を受け、世界最大口径46センチ主砲の威力を発揮する機会がまま沈没した。



夕刊



京都新聞社  
The Kyoto Shimbun Co., Ltd.

発行所 〒604-8577

京都市中京区烏丸通夷川上ル

後藤象二郎寓居跡に開業予定ホテル

# 志士の歩み ギャラリーに

大政奉還に関わった土佐藩重臣、後藤象二郎(1838〜97年)の寓居があった京都市中京区河原町通三条下ルに新規開業するホテル内に、幕末の志士や京の街並みを紹介するギャラリーが誕生する。宿泊者に限らず観光客や市民にも開放するのが特徴で、歴史舞台の伝承と活用を目指す。

私設の歴史ギャラリーを併設するホテルは、全国でも珍しい。インバウンド(訪日外国人)の急増を背景に京都市内でホテルの開業や建設が相次ぐ中、数多くの史跡や文化財を抱える京都での宿泊施設整備の新しいモデルになりそうだ。

象二郎は坂本龍馬の「船中八策」に共鳴し、土佐藩の実権を握っていた前藩主山内容堂に大政奉還の必要性を建言。これを容堂は將軍徳川慶喜に建白した。明治政府でも象二郎は農商務大臣などの要職を務めた。

## 中京 龍馬との交流、街並みも紹介



後藤象二郎の寓居「壺屋」があった一帯。現在は更地となり、ホテル新築工事の看板が掲げられている(京都市中京区河原町通三条下ル)土佐藩重臣として大政奉還に関わった後藤象二郎(高知県立歴史民俗資料館所蔵)

ゾラマも展示する計画だ。ホテルのフロントとは別の入り口を設け、一帯を散策する観光客や歴史ファンが気軽に立ち寄れるようにする。

(柿木拓洋)